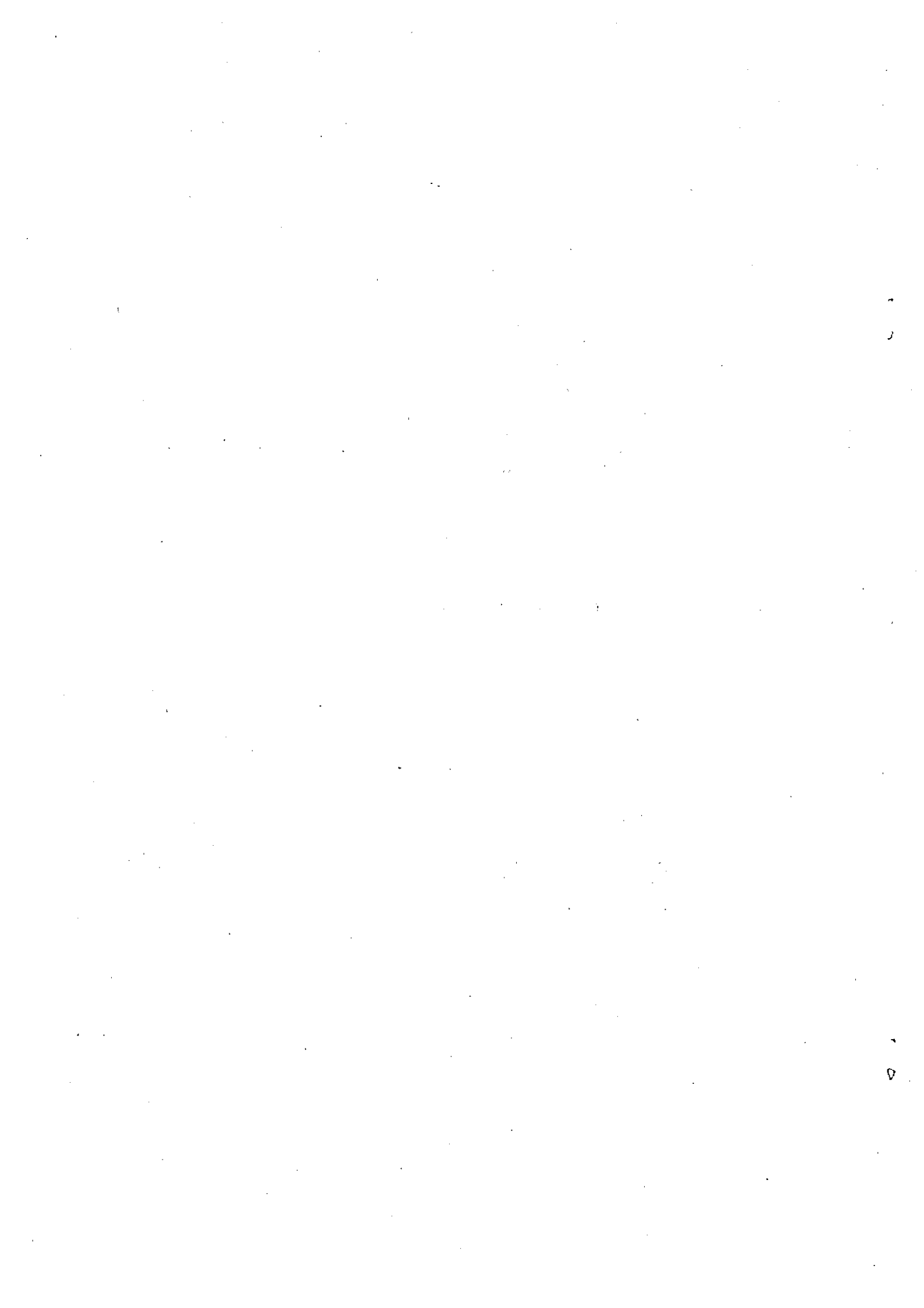


# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年3月17日)

- 1 鳥取砂丘コナン空港愛称化1周年記念・5便化継続記念イベントの開催について  
【交通政策課】・・・1ページ
- 2 2019年レーザーヨット世界選手権大会の開催内定について  
【スポーツ課】・・・2ページ
- 3 チーム鳥取！発掘・育成事業の取組状況について  
【スポーツ課】・・・3ページ
- 4 鳥取県スポーツ顕彰の授与について  
【スポーツ課】・・・4ページ
- 5 ジャマイカ・ウェストモアランド県との姉妹都市提携及び関連イベントについて  
【スポーツ課】・・・5ページ

地 域 振 興 部



# 鳥取砂丘コナン空港愛称化1周年記念・5便化継続記念イベントの開催について

平成28年3月17日  
まんが王国官房  
交通政策課

平成27年3月に「鳥取砂丘コナン空港」の愛称で開港した鳥取空港は、同年12月に装飾が完成してグランドオープンしました。

また、この愛称化の取組とあわせ、航空会社と地元官民が一体となった航空便の利用促進の取組が評価され、鳥取-羽田便は5便化が2年間継続されることとなりました。

今後もより多くの方に鳥取砂丘コナン空港を利用していただき、空の駅として賑わいと交流の活発化を目指し、次のイベントを開催します。

## 記

- 1 日時  
平成28年3月26日(土) 午前10時～午後4時
- 2 場所  
鳥取砂丘コナン空港 ターミナルビル・国際会館
- 3 主催  
鳥取県、鳥取空港の利用を促進する懇話会
- 4 主な内容
  - (1) ステージイベント
    - ・鳥取東高等学校による書道パフォーマンス
    - ・「SILT」によるサンドアートパフォーマンス
    - ・郷土芸能ステージ(しゃんしゃん傘踊り、麒麟獅子舞ほか)
  - (2) 到着便利用者への記念品配布  
295便(11時15分到着予定)、1101便(14時25分到着予定)利用者に対して、ボールペン、クリアファイルなどの記念品を配布
  - (3) 謎解きトレジャーハンティング  
空港内に隠されたパネルからキーワードを探し出す
  - (4) 名探偵コナンARスタンプラリー  
携帯電話アプリを利用したキャラクターとの記念撮影
  - (5) 大切なあの人に手紙を書こう  
オリジナル切手の販売と手紙を書けるコーナーを設置。国際会館屋上のメモリアルポストに手紙を投函すると、コナンの消印を押して配達
  - (6) お楽しみショップ出店  
すなば珈琲、コナン・クリエイション、鳥取市観光コンベンション協会ほか
  - (7) ワークショップ  
砂粘土色付け体験・青谷工房和紙体験・サンドアート体験
  - (8) シャトルバスの運行  
イベント当日、JR鳥取駅・かろいち(賀露港・臨時駐車場あり)・鳥取砂丘コナン空港を結ぶ無料シャトルバスを30分毎に運行

(参考) 全日本空輸(株) 鳥取-羽田便の夏ダイヤ(平成28年3月27日～10月29日)

### ■鳥取→羽田

便名	出発	到着
292	7:05	8:20
294	8:45	10:00
296	11:55	13:15
<b>1102</b>	<b>14:55</b>	<b>16:10</b>
298	18:35	19:55

### ■羽田→鳥取

便名	出発	到着
293	6:40	7:55
295	9:45	11:00
<b>1101</b>	<b>13:00</b>	<b>14:15</b>
297	16:40	17:55
299	19:15	20:30

(注) 太字が増便分

5/1-31、7/1-31、9/1-30は、293便の時間が羽田発6:55→鳥取着8:10に変更

# 2019年レーザーヨット世界選手権大会の開催内定について

平成28年3月17日  
スポーツ課

2019年レーザーヨット世界選手権大会を境港市で開催することについて、境港市、県セーリング連盟等関係団体と協力して誘致に取り組んでいましたが、平成31年の本県での開催が内定したとの連絡が、3月15日、日本レーザークラス協会からありました。

鳥取県ならではの大会で、世界中のレーザー競技トップ選手をおもてなしし、鳥取県セーリング連盟等と協力して、大会の成功に向けての各種取組を実施します。

## 1 大会概要

- (1) 時期 平成31年7月～8月の約3週間
- (2) 場所 境港公共マリーナ
- (3) 参加者 選手280人程度  
レーザースタンダード(男子)160人、レーザーラジアル(女子)120人
- (4) 主催 日本セーリング連盟、国際レーザークラス協会、日本レーザークラス協会、  
鳥取県セーリング連盟
- (5) 大会運営 実行委員会(鳥取県セーリング連盟、鳥取県、境港市ほか)
- (6) 開催経費 約7千万円を想定
- (7) 特長
  - ・2020東京オリンピックに向けた、国・地域の出場枠を懸けた予選会を兼ねた大会で世界のトップ選手が参加。オリンピック出場枠の半数がこの大会で決定する見込。
  - ・クラス毎に、レース前に1週間トレーニングした後、レースを9日間実施。
  - ・セーリング競技の中ではレーザー級が世界的に最も普及している。
- (8) 開催による効果
  - ・世界のトップ選手が参加する大会を誘致することで、セーリング競技の好適地として境港を国内外にアピールすることができ、キャンプ誘致等にもつながる。
  - ・選手、関係者等が長期滞在することで、宿泊、観光等による地元への経済効果が期待できる。
- (9) 本県有望選手
  - 瀬川 和正(鳥取県体育協会)2015全日本選手権スタンダード2位、2015和歌山国体4位
  - 椎木 秀映(鳥取西高校1年)2015全日本選手権レーザーラジアル(ユース)6位  
2014ユース世界選手権出場

## 2 誘致に向けた取組

- ・平成28年2月、県セーリング連盟、県、境港市、境港管理組合、県体育協会の関係者が集まり境港への大会誘致に向け、誘致推進会議を開催し、大会実施計画や今後の進め方について協議を行った。
- ・平成28年3月、鳥取県セーリング連盟理事長、鳥取県知事が、日本セーリング連盟に対して、境港市での大会開催について要望した。

## 3 今後の予定

- ・平成28年3月21日、誘致推進会議で、大会申請書の内容等について協議を行う。
- ・平成28年4月中旬に、国際レーザー協会に承認された時点をもって正式決定する予定。

### 【参考】境港公共マリーナでの大会開催実績等

- 平成26年 3月 JOC競技別(セーリング)強化拠点施設に認定
- 平成26年10月 全日本レーザークラス選手権開催
- 平成27年 9月 新艇庫完成(境港管理組合事業)
- 平成27年11月 第44回全日本470級ヨット選手権開催

# チーム鳥取！発掘・育成事業の取組状況について

平成28年3月17日  
ス ポ ー ツ 課

2020年東京オリンピック・パラリンピックで活躍する鳥取育ちのトップアスリート候補生を、競技団体と連携して発掘し育成する「チーム鳥取！発掘・育成事業」の取組状況について、報告します。

## 1 第Ⅰ期生の育成状況

(1) 第Ⅰ期アスリート候補生に対して、共通プログラム（基礎体カトレーニング、メンタルトレーニング、栄養指導）及び競技体験プログラムを提供した。

(2) 共通プログラムの効果として、アスリート候補生の平衡感覚（+90%）、柔軟性（+20%）、筋力（+22%）の体力要素の向上が見られた。

(3) アスリート候補生の声

- ・ボート競技と出会うことができ、将来オリンピック選手を目指す夢ができた。
- ・以前は人前で話すことが苦手だったが、メンタルトレーニングを受け、緊張しなくなった。

(4) 指導者の声

- ・競技体験プログラムでは、初めて体験する子どもが殆どであったが、のみ込みが早く、これからの専門指導で更なる成長が期待できる。

(5) 第Ⅰ期アスリート候補生は、平成28年度よりジュニアアスリートとして、選択した競技の専任コーチによる技術指導を受けるとともに、県外遠征等に参加する。

※辞退者は、所属する部活動やスポーツクラブの活動に専念することを選択したものの。

【第Ⅰ期生の競技選択結果】

競技名		男子	女子	計
1	アーチェリー	1	1	2
2	自転車	3	2	5
3	ボート	0	5	5
4	ホッケー	1	1	2
5	ライフル射撃	1	2	3
6	レスリング	1	0	1
7	セーリング	0	0	0
8	カヌー	0	0	0
計		7	11	18
辞退者 ※		12	3	15

## 2 第Ⅱ期生の選抜状況

(1) 小学4・5年生を対象に第Ⅱ期アスリート候補生を募集し、37名を選抜した。

- ・応募総数：120名
- ・一次選考：65名(平成27年11月書類審査)
- ・二次選考：37名(平成27年12月体力・心理検査)

(2) 第Ⅱ期アスリート候補生に対しては、平成28年4月より共通プログラムと競技体験プログラムを提供する。

【第Ⅱ期生の選抜結果】

地区	4年生			5年生			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
東部	3	3	6	4	4	8	7	7	14
中部	4	0	4	1	0	1	5	0	5
西部	3	6	9	5	4	9	8	10	18
合計	10	9	19	10	8	18	20	17	37

## 3 認定式の開催（予定）

(1) 期 日 平成27年3月27日（日）

(2) 会 場 コカコーラウェストスポーツパーク県民体育館 第3・4研修室

(3) 出席者 アスリート候補生（37名）、ジュニアアスリート（18名）、プロジェクト事業検討委員（11名）、高島美晴選手（米子東高卒：日本ボート協会認定メダルポテンシャルアスリート）

※高島選手には応援者として、子どもたちに激励メッセージを述べてもらう予定です。

## 鳥取県スポーツ顕彰の授与について

平成28年3月17日

ス ポ ー ツ 課

平成27年10月3日～11日に台湾桃園市（とうえんし）で開催された第8回アジア太平洋ろう者競技大会において個人及び団体で3位以内に入賞した4名の選手に対して、次のとおり鳥取県スポーツ顕彰を授与します。

### 1 表彰の概要

- (1) 目的 スポーツの国際大会等において、優秀な成績を収めた選手に対して表彰を行い、その栄誉をたたえとともに県民の競技スポーツに対する意識の高揚と本県競技力の向上を図る。
- (2) 対象
- ・オリンピック、パラリンピック又はデフリンピック大会の8位以内に入賞（個人又は団体競技）したもの。
  - ・アジア大会、ユニバーシアード大会又は競技別世界選手権大会等の3位以内に入賞（個人又は団体競技）したもの。
  - ・その他、顕著な成績を収め、知事が表彰することを適当と認めたもの。
- ※デフリンピック大会とは  
国際ろう者スポーツ委員会が主催する聴覚障がい者のための国際スポーツ大会。4年に一度開催される世界最高峰の大会。夏季大会と冬季大会がある。

### 2 表彰式

- (1) 日時 平成28年3月23日（水） 午前10時
- (2) 場所 知事公邸（第1応接室）
- (3) 受賞者及び成績

氏名	所属	成績
まえじま こうじ 前島 浩二	株式会社 千代三洋工業	陸上競技 やり投げ3位
まえじま ひろゆき 前島 博之	鳥取県立鳥取聾学校教員	陸上競技 走高跳2位
なかむら かいち 中村 開知	株式会社 ダイヤモンド電機	陸上競技 4×100mリレー3位
なかむら ようぞう 中村 洋三	株式会社 ダイヤモンド電機	ボウリング 団体戦3位

- (4) 内容 入賞者には表彰状の授与と記念品を贈呈する。

### 【参考】第8回アジア太平洋ろう者競技大会の概要

- (ア) 開催期間：10月3日（土）～11日（日）の9日間
- (イ) 開催場所：台湾（桃園市）
- (ウ) 主催：アジア太平洋ろう者スポーツ連合、2015 桃園アジア太平洋ろう者競技大会組織委員会
- (エ) 参加国：22カ国
- (オ) 参加人数：1,171人
- (カ) 実施競技：12競技【陸上、バドミントン、ボウリング、水泳、テコンドー、卓球、テニス  
（以下男子のみ）バスケットボール、自転車、サッカー、フットサル、柔道】
- (キ) 日本選手団：選手123名、役員67名、計190名

# ジャマイカ・ウェストモアランド県との姉妹都市提携及び関連イベントについて

平成28年3月17日  
交流推進課  
スポーツ課

3月23日(水)から29日(火)までの日程で、パーテル・モーア ジャマイカ・ウェストモアランド県議長の鳥取県訪問にあわせて、次のとおり姉妹都市提携を締結するとともに関連イベントを実施します。

## 記

### 1 「日本国鳥取県とジャマイカ・ウェストモアランド県の姉妹都市提携に関する協定書」

#### 署名式

(1) 日時 3月24日(木) 午後4時30分～5時30分

(2) 場所 知事公邸

(3) 内容 トップ会談、協定書署名、記者会見

(4) 出席者

鳥取県 平井知事

ウェストモアランド県 モーア議長

在日ジャマイカ大使館 リカード・アリコック特命全権大使 ほか

(5) その他

モーア議長は、県内滞在中、岩美道路開通式参加(26日)、提携記念植樹式参加(27日/とっとり花回廊)、境港総合技術高等学校訪問(28日)等で県内各地を視察される予定

### 2 関連イベント

#### (1) 鳥取キャンプ2015記念展示開幕式

ジャマイカ陸上チームが世界陸上の事前キャンプを実施した陸上競技場に、キャンプの様子を常設展示することで、ジャマイカのホストタウンとしての鳥取県を内外にアピールする。

ア 日時 3月25日(金) 午前10時～

イ 場所 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場1階ロビー(鳥取市布勢)

ウ 開幕式概要

知事挨拶、関係者による除幕

エ 参加者

上記署名式参加者のほか、鳥取市長、ジャマイカ・鳥取友好議員連盟会長、鳥取陸上競技協会会長、鳥取市陸上競技協会会長、県体育協会会長、県立布勢総合運動公園園長、鳥取キャンプの陸上教室に参加した高校生

オ 展示内容

キャンプ関係資料(キャンプ概要、写真パネル、選手の砂手形・足形、サイン、ユニフォーム、サイン入り国旗・横断幕等)展示、キャンプ記録動画(5分)放映等

#### (2) ジャマイカ大使杯スプリント大会

ジャマイカ陸上チームの意見により改修を施した陸上競技場で、県内小学生を対象とした100m競走大会を開催する。

ア 日時 3月25日(金) 午前10時20分～

イ 場所 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場(鳥取市布勢)

ウ 内容

- ・小学生4年から6年までの男女50名による100m競走大会を開催する。
- ・ジャマイカ大使による開会宣言。男子優勝者(3名)に「ジャマイカ大使杯」、女子優勝者(3名)に「ウェストモアランド県議長杯」を、それぞれ大使、議長から授与するとともに、全員への参加賞を、知事から参加者代表(1名)に授与。

エ 参加者

上記署名式参加者のほか、ジャマイカ・鳥取友好議員連盟会長、鳥取陸上競技協会会長、鳥取市陸上競技協会会長、県体育協会会長

オ 主催 一般財団法人鳥取陸上競技協会、鳥取県、鳥取県教育委員会

